

# 商工会だより



2021  
1  
vol.158  
令和3年1/10発行



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1

●TEL:0772-62-0342 ●FAX:0772-62-3553 ●URL:https://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL:72-1863 ●大宮支所/TEL:68-0038 ●丹後支所/TEL:75-2222 ●久美浜支所/TEL:82-0155 ●弥栄支所/TEL:65-3137(火・金のみ)

## 年頭挨拶

### 新年のご挨拶



京丹後市商工会  
会長 行待 佳平

新年明けましておめでとうございます。今年も相変わらず、厚く御礼申し上げます。本年も相変わらず、厚く御礼申し上げます。健康やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

### 夢や希望を持てる 未来へ上を向いて 歩もう



京都府知事 西脇 隆俊

あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、新型コロナウイルス感染症によって、府民生活や社会経済活動が受けた年でありました。さまざまな困難の中、感染拡大防止にご協力を頂いているすべての府民の皆さま、事業者の皆さま、医療従事者をはじめ関係者の皆さま、

日本でも最初に新型コロナウイルス患者が報告され、猛威を振るい徐々に感染者が増え、2月末には小学校、中学校、高等学校等における一時臨時休業要請が出され、3月には、東京五輪が1年程度の延期が決定されるなど、徐々に人々の生活やスポーツにおいても影響が出てきました。

このうち京丹後市などは、特定警戒都道府県に位置付けられました。当商工会も、5月の連休には、京丹後市等と連携し新型コロナウイルス感染症対策緊急相談窓口を開設し、市内工業者の経営相談、資金繰り相談等に対応いたしました。同月25日に緊急事態宣言は解除されましたが、長らく経済の低迷に国、京都府、京丹後市から事業所の経営の安定・雇用の維持を図るべく、新型コロナウイルス感染症に係るさまざまな施策が打ち出される中、京都府の中小企業等新型コロナウイルス対策緊急支援補助金については、約150件、約2,500万円分、個人事業者に最大100万円支給される持続化給付金については、キャラバン隊派遣を含め、約330件の申請サポートを行いました。この他にも、京都府エコノミック・ガバナンス支援強化事業、京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金、ものづくり・商業サービス生産性向上促進補助金、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金など、常設施策についても新型コロナウイルス禍で影響を受ける会員事業所等に対し、寄り添いながら、事業の継続、経営基盤の安定のため、伴走支援を行ってまいりました。

いよいよ本年には「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が、翌年には「ワールドマスターズゲームズ2021」が開催されます。人類は長い歴史において幾度となく感染症の脅威にさらされながら、必ず乗り越えてきました。「下を向いては、虹を見つけない」とは、You'll never find a rainbow if you're looking down. これは世界の喜劇王、チャールズ・チャップリンの言葉です。コロナ禍を乗り越えた先にある、未来に夢や希望を持てる新しい京丹後市に向かって、われわれは上を向いて歩んで行かなければなりません。そのための足元固めとして、医療・検査体制については関係機関の協力のもと、京都府が責任を持って対応してまいります。また、地域経済に活力を取り戻し、府民の皆さまの生活と雇用をしっかりと守ってまいります。その上で、京都府総合計画に掲げた将来像の実現に向けて、府民の皆さまが実感できる積極的な施策を推進し、全庁一丸となって取り組みをさらに加速させていく所存です。

またこれからの支援を通じ、信頼を得る必要としていただいた結果、会員数も10月の理事役員会における報告時には、退会より加入が上回ることであり、大変感謝しております。本年も、役員一同、地域の総合経済団体としての役割を深く認識し、将来にますます希望の持てる活気に満ちた誇りある地域と地域経済とまちづくりの実現に尽力してまいります。結びにあたり、会員の皆様にとってこの1年が幸多き年でありますよう祈念申し上げます。年頭にあたり新年のご挨拶といたします。

### 節から芽が出る！ 市民みんなが本物の豊かさを 育んでいく！



京丹後市長 中山 泰

あけましておめでとうございます。市民の皆様には令和3年の新春を、希望とともに健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。昨年春の選挙では改めて市民の皆様からご信任を賜り、身の引き締まる思いです。新市誕生から在任12年間の成果と課題に必要な反省を加えつつ、同時に三崎前市政4年間の貴重な成果を敬意とともに引き継ぎながら、本年も心を新たに全力を挙げてまいります。昨年、新型コロナウイルス感染症から市民の健康と生活を何としても守り抜くための対策に市をあげて奔走した一年でした。このため、内需拡大促進事業支援など総額約26億円以上の感染予防・事業の支援予算を各分野に思い切った投入するとともに、感染防止と安全・安心な観光の両立を真剣に目指して、全国的にも珍しいコロナ対策条例をつくり、必要な取組みを懸命に推進してまいります。

ひとり親家庭等の大学生・専門学校生への医療費無償化の拡大、子育てWEB懇談「ふるさと創生職員制度」の創設、先端的なICT関連専門職大学との包括協定、途中ケ丘陸上競技場のリニューアルなど、あらゆる分野で「人」を育て支える環境づくり、更には、寄り添った支援の充実、公民館等の市民への無料開放、生活密着な道路修繕等とことんつくる取り組みも全力進行中です。市民れんけいやテレワークの推進戦略、ANAグループとの包括的な連携、丹後ちりめん300年事業のほか、山陰近畿自動車道全線実現に向けた取組みなど、産業の魅力先進と日本や世界の貢献に向けた各般の取組みも積極的に推進してまいります。

今年も引き続き、コロナ対策を万全に進めます。そして同時に、京丹後にあふれる未来への可能性を、市民総参加の大きな「和のちから」で、一歩一歩実現してまいります。幸せは日常の中に。厳しく見えることがあっても、実はすでに周りにいっぱい満ちている多くの恵みや喜び、幸福、その原石、タネに改めて気づき、感謝し、大切に育んでいく。そして、誰もがそれぞれ喜びや幸福の実感をますます豊かに育み、高めることができ、誰ひとり置き去りにされないまちへ、市民の皆様とともに着実に歩みを進めてまいります。本年が市民の皆さまにとってますます喜びの多い豊かな年でありますよう心からお祈り申し上げます。新春のごあいさつとさせていただきます。